

全線運転見合わせ

三春

なあんだ、最近のJRはばかにあっさり全線止めちゃうのねえ、とぼやけば、これだから懐古主義の年寄は困る、安全第一の時代さ、と言われてしまいそうだ。

一部地域で発生した事故や故障の場合、昔なら全線ストップなどせずに不通箇所のみで折返し運転となるが多かった。近頃は石橋を叩きに叩いて全部止めちゃうということか。それとも、折返し運転だとシステムや運行のやりくりが面倒なのでいっそのこと全部取止めということなのだろうか。

十二月十三日、代々木でのフォト句会に向かった。所用あつていつものコースを取らず、JR大森駅までバス、そこから京浜東北線で品川、そして山手線で渋谷へ、渋谷から新宿西口行きのバスで到着という二時間弱コース+アルファを想定した。

ところが大森駅に着いてみると黒山の人だかり。蒲田・大森間での先ほど(正午頃)起きた人身事故の影響で京浜東北線も東海道線も全線運転見合わせ、復旧は午後一時半頃になるらしい。諦めてお茶でもして待てばいいのだろうが、そんな気分ではない。

京浜東北線全線といえ、南は大船から北は大宮までの長大な距離だ。しかも東京と熱海を結ぶ東海道線まで運休となればもうお手上げ。大森駅には地下鉄も私鉄もないので、こうなるとバスかタクシーか徒歩に頼るしかないのだ。だらだらと人波が動き始める。

私の場合はこの二年ほどでバス路線に少しは詳しくなったので、すぐさま東急バスで大井町駅に向かった。駅前で渋谷行きバスに乗り替え、終点の渋谷で新宿駅西口行きの京王バスに乗り替える。目的の代々木五丁目に着いたのは我が家を出てからおおよそ三時間後。途中の用事が十分足らずで済んだことが幸いし、遅刻せずに戻った。

初の全行程シルバーパス利用、無賃乗車!? いつもならドア↓ドアで一時間だが、どうせヒマを持って余す身、見知らぬ街並みを覗き込む「小さな旅」は喜びでもある。

日が暮れた。句会では互選句に入選ならず。でも、打ち上げの居酒屋でオヤジさん自慢の肉豆腐と熱燗でほっこりすれば、ブラウニングの詩さながら「世は並べて事も無し」